

会報

# 国鉄闘争全国運動

国鉄分割・民営化反対！ 1047名解雇撤回！

140号  
2022年1月16日

国鉄分割・民営化に反対し 1047名解雇撤回闘争を支援する全国運動事務局  
千葉市中央区要町2-8 DCC会館内  
TEL 043-222-7207  
nationwidemovement@yahoo.co.jp

東京地裁宛て  
行政訴訟署名

6901筆 (22年1月16日)

3月ダイ改スト

すが、最後の壁を打ち破ることが必須です。それは決して容易なことではないのです。

## 勝利まであと一步 正念場迎えた1047解雇撤回闘争 JR民営化大崩壊と対決し労働運動の再生へ闘おう

# 全国で2月国鉄集会

1047名  
解雇撤回  
行政訴訟

## 署名を集め 2・18東京地裁へ

国鉄1047名解雇撤回闘争が正念場を迎えています。私たちは、採用差別が明白な不当労働行為であったことを2015年の最高裁判決で確定させ、それを実行したのがJR設立委員長であったこと（JRに法的責任あり）を暴き出しました。これを武器として解雇撤回闘争を一からやり直す闘いが始まりました。

求めました。しかし、昨年12月17日の裁判で中労委は「事実がどうであっても裁判とは関係ないから認否しない」という主張に終始し、裁判長も「事実があるかどうかは問題にしない主張と理解した」と確認したのです。「事実を認否しない」は、「JR設立委員会が不当労働行為を指示・決定した」ことを裁判の

前提にする以外にありえませんが、JR（設立委員会）自身も不当労働行為を行って解雇した以上、結論は解雇撤回・JR復帰以外にないのです。さらに中労委は、JR設立時の87年4月に不採用としたことを強調し、「すでに申立期間の1年を過ぎている」と除斥機関（時効）を持ち出して事実から逃げようとしているのです。

も組合側が問題にしているのは、JR自身が不当労働行為と確定した不採用基準の策定に関与・決定し、その後も採用を拒否し続けていることなのです。弁護団は「中労委はこちらの主張をまったく理解していない。それは調査もせず、都合のいいように解釈して審理を打ち切ったからだ」と徹底弾劾しました。

JR職場では、20年に及ぶ鉄道業務の外注化は大きな破綻に直面しています。外注化によって労働者を劣悪な賃金・労働条件に突き落とした結果、鉄道を動かすのに必要な要員が確保できなくなっています。こうした危機に突き動かされてJR東日本は、現業の職名をすべて廃止し、労働者を競争と業務融合化に駆り立てる施策を開始しています。鉄道は、運転士や車掌、駅や施設、電力や信号通信などそれぞれ専門的な技術や経験があつて成り立つものです。職名廃止と業務融合化で「なんでもやらせる」となれば鉄道の安全は根本から崩壊します。

### 国鉄分割・民営化で不当解雇から35年 臨調・行革攻撃40年 2・13労働者集会 (2月13日午後2時/曳舟文化センター)

- 「JR民営化大崩壊と労働運動の再生 関道利(動労千葉委員長) —— 3月ダイ改阻止へストライキに立つ——」
- 「1047解雇撤回闘争の正念場」中村仁(動労千葉副委員長/争議団)、弁護団
- 「関西生コン弾圧粉砕へ反転攻勢に立つ」武谷新吾(関西生コン支部書記次長)
- 在日ビルマ市民労働組合からの報告
- 「ミャンマー軍部と中曽根人脈の闇」動労千葉国際連帯委員会
- 11月労働者集会25周年に向けたアピール

次回裁判 2月18日(金) 11時  
東京地裁527号法廷 (10時30分 地裁前集合)

## 花輪不二男さんを悼む

国鉄闘争全国運動呼びかけ人の花輪不二男さんが昨年12月に亡くなりました。東京西部ユニオン鈴木コンクリート分会の吉本伸幸さんの追悼文を掲載いたします。

2021年12月13日、娘さんの美保さんから電話があり、12日に親父の逝去を知りました。驚きと共に、深い悲しみで一杯です。

コロナ禍でもあり、なかなかお見舞いには行けなくなっていました。1か月ほど前に、電話で親父と話した時には「吉さん、俺はまだ生きてるぞ。死んでたまるか。100歳位までは生き

るからな。電話ありがと」と笑って話をしてくれました。俺も「親父さん、元気になるって、また組合回りをして一杯やりましょう」と話をしたのが親父との最後になるとは、残念でなりません。

思えば親父は、鈴木分会の解雇撤回闘争中に、都労連本部、自治労東京都本部、東京清掃労組本部、全水道本部、タクシー

の全自交本部・自交総連本部、自治労連本部、全港湾本部、国労本部等々の本部に、二人でありさつに連れて行ってくれました。そして、鈴木分会闘争支援連帯共闘会議の代表を快く引き受けてくれました。その時、親父から「僕はね、吉さんたち運転手がどこまで本気が4か月間見ていたんだよ。こいつら本気で解雇撤回闘争をやるんだと

確信した時に、よし一緒にやろうと思ったんだよ」と言われたことは本当に嬉しかったし、ありがたかったです。

解雇撤回、原職復帰後もいろいろと指導いただき、時には親も及ばぬほど親身に叱正をしていただきました。

今も思い出す親父の言葉に「吉さん、国鉄分割・民営化によって、民間の経営者に解雇でも何でもできるというお墨付きを与えてしまったんだよ。だからこそ国鉄分割・民営化は間違っていたと言わせなさいといけなんだ。そこから膨大な非正規職が始まったんだよ」と言われていました。鈴木分会の解雇

撤回闘争の勝利の記録『非正規が闘って勝った！』の題名は、花輪不二男さんがつけてくれたものです。

親父を失ったことは、口惜しく残念です。まだまだ親父と二人でやりたいことがありました。今後は生涯現役を貫いて、親父からいただいた教訓・遺志を引き継いで「解雇撤回・非正規職撤廃・組織拡大」を人生かけて闘っていく覚悟です。親父、共に生き闘い抜いたことを誇りに思います。ありがとうございました！

東京西部ユニオン鈴木コンクリート工業分会分会 長 吉本伸幸



# 65歳以降の雇用を求め 動労千葉、千葉地裁に提訴

## 新年旗開き 3月ダイ改スト訴え



動労千葉は昨年12月29日、JR東日本・CTS（JR千葉鉄道サービス）の65歳以降の雇用延長拒否に対して雇用延長を求めて千葉地裁に裁判を提訴した。11月に千葉県労委に申し立てた不当労働行為事件とともに、70歳までの雇用延長と外注化粉砕に向けた闘いだ。

JRは3月ダイ改から職名廃止・融合化などの激しい攻撃を仕掛けてきているが、外注化によって労働者を劣悪な賃金・労働条件に突き落とした結果、全大リストフ・大再編を不可避とする攻撃だ。

システムで鉄道を動かすのに必要な要員が確保できなくなっている。しかも、この中で国鉄採用者が大量に65歳を迎えようとしているのだ。

しかし、会社は動労千葉を排除するために雇用継続を拒否。これまで希望者は70歳を超えても雇用を延長してきたにもかかわらず、70歳までの雇用が努力義務として法制化される中で、雇用延長を拒否したのだ。

CTSは団交で「65歳以降のエルダーは雇わない」「エルダーはJR社員だからJRの責任で」と回答している。一方で、JR本社は「雇用延長はグループ会社」としている。この闘いは雇用継続をかちとると同時に、外注化を打ち砕くための闘いだ。

# 11月労働者集会 25年の歴史を振り返る

今年11月6日、25回目の11月労働者集会が開催予定です。集会の新たな飛躍に向けた議論の材料の一つとして四半世紀の歴史を簡単にまとめました。

## 戦争と大失業の時代に立ち向かう新潮流運動

3労組が呼びかける11月労働者集会の前身となる「闘う労働運動の新しい全国潮流をめざす労働者集会」は、1994年9月18日に開催されました。

87年の国鉄分割・民営化、89年の連合結成、ベルリンの壁の崩壊、90年の湾岸戦争、91年のソ連崩壊、92年の自衛隊のカンボジア派兵―いわゆる「東西冷戦終結」から数年後の時代ですが、世界では湾岸戦争やユーゴスラビア戦争など新たな戦争の時代に入っていました。バブル崩壊で「失われた10年」に突入します。

労働運動をめぐるのは、総評が解散し、竹下首相が「抱擁したい」と小躍りした連合が発足し、多くの産別・単組で後退・反動化が強まり、労働運動を守る葛藤と努力が続いています。

「闘う労働組合の全国ネットワーク」を掲げて全

国労働者総決起集会が始まったのが98年です。

95年1月に阪神大震災、同年5月に日経連「新時代の『日本的経営』」。バブル崩壊が本格化した時期です。沖縄では少女暴行事件を契機に8万5千人の県民大会が行われ、全国に衝撃を与えました。日米安保再定義・SACO（沖縄に関する特別行動委員会）最終



た。国鉄闘争をめぐるのは90年に清算事業団による2度目の解雇によって1047名解雇撤回闘争が始まっています。

93年に自民党と社会党が大幅に議席を減らし、細川政権が誕生、55年体制が終わりました。翌94年には村山・自社政権が成り98年5月28

日、東京地裁は中労委の救済命令を取り消し、「JR千葉の呼びかけで『闘う労働運動の新しい全国潮流をめざす労働者集会』が94年9月18日、東京・労働スクエアで開催されました。総評元議長岩井章氏や動労千葉の中野洋委員長ら13人が報告、5時間超の集会となりました。予想を超える結果と熱気に押され同年12月に再度の集会が行われました。

「こんなことがまかり通つたら労働者の権利は地に落ちてしまふ」との強い危機感が3労組を結び付け、連合支配の下で「今こそ反撃の闘いを！」と全国

を！と全国労働者集会をけん引しました。動労千葉の反動ストは韓米の国際連帯に結び付きます。03年から韓米日の国際連帯集会となつていきます（写真）。

国鉄1047名解雇撤回闘争をめぐるのは、「国鉄改革法」JRに法的責任なしの承認をめぐって国労で大会・臨大・続開大会が続く、闘争団による演壇占拠など激しい葛藤が続きまし

た。最高裁は03年に「JRに法的責任なし」の判決を出します。差であり、またJR設立委員会が不採用基準の策定に関与した

ことが後に明らかになったことを考えると、当時の自民党は国法、安保関連法、共謀罪などを認めさせることに躍起になってきたことが分かります。

この時期、石原都知事の10・23通達をめぐる「日の丸・君が代」拒否闘争が高揚し、11月労働者集会にも多数の教育労働者が結果・発言しました。つくる会教科書、国民保護法制―指定公共機関化との闘いが展開され

安倍政権は、「集団的自衛権の行使」の閣議決定や秘密保護法、安保関連法、共謀罪などを認め、動労千葉は激しく闘いを挑みました。内房線・外房線工

減の攻撃に対して地域ぐるみの運動が展開されました。外注先のCTSでも闘いと組織化が始まりました。民営化阻止のストライキを闘い抜いた韓国鉄道労働

この数年は、関西生コン支部に対する大弾圧や、JRにおける東労組解体―労組なき会社化攻撃との闘い、職名廃止・融合化との闘いが大テーマです。

新型コロナウイルス感染症が拡大する中で、緊急事態宣言や医療崩壊に対する医療労組のストライキが闘われました

コロナパンデミックの中で、労働組合結成とストライキが世界のトレンドです。東アジアでは、香港やミャンマーなど階級闘争が激しく闘われています。新自由主義の巨大な矛盾の蓄積は、中東・中央アジアでの20年

の侵略戦争と内戦・難民を生み出し、さらに東アジアでの戦争危機をつくりだしています。

11月労働者集会は、国鉄闘争を結果軸に労働運動の再生を大テーマとしながら、職場からの闘いと国際連帯を武器に反戦闘争の課題を全力で担ってきまし

た。25年を迎える11月労働者集会の新たな飛躍が求められています。そのための議論を開始したいと考えています。（事務局）

2010年4月、国鉄闘争、ひいては労働運動全体の絞殺を狙う政治和解に対して4者4団体が受諾を表明します。強い危機感の中で「国鉄闘争の火を消すな！」の呼びかけで国鉄闘争全国運動がスタートします。

関西生コン支部は、委員長ら4人が逮捕される05年の弾圧を乗り越え、2010年には139日間のストライキに勝利します。翌年、13人の不当逮捕の攻撃が加えられます。

11月3日、東日本大震災が東北地方を襲い、福島県では原発事故が起きます。現地で生きるための必死の闘いが始まり、首都圏などでは十数万人の反原発デモが首相官邸前や国会前に何度も集結しました。

安倍政権は、「集団的自衛権の行使」の閣議決定や秘密保護法、安保関連法、共謀罪などを認め、動労千葉は激しく闘いを挑みました。内房線・外房線工

減の攻撃に対して地域ぐるみの運動が展開されました。外注先のCTSでも闘いと組織化が始まりました。民営化阻止のストライキを闘い抜いた韓国鉄道労働

この数年は、関西生コン支部に対する大弾圧や、JRにおける東労組解体―労組なき会社化攻撃との闘い、職名廃止・融合化との闘いが大テーマです。

新型コロナウイルス感染症が拡大する中で、緊急事態宣言や医療崩壊に対する医療労組のストライキが闘われました

コロナパンデミックの中で、労働組合結成とストライキが世界のトレンドです。東アジアでは、香港やミャンマーなど階級闘争が激しく闘われています。新自由主義の巨大な矛盾の蓄積は、中東・中央アジアでの20年

の侵略戦争と内戦・難民を生み出し、さらに東アジアでの戦争危機をつくりだしています。

11月労働者集会は、国鉄闘争を結果軸に労働運動の再生を大テーマとしながら、職場からの闘いと国際連帯を武器に反戦闘争の課題を全力で担ってきまし

た。25年を迎える11月労働者集会の新たな飛躍が求められています。そのための議論を開始したいと考えています。（事務局）

2010年4月、国鉄闘争、ひいては労働運動全体の絞殺を狙う政治和解に対して4者4団体が受諾を表明します。強い危機感の中で「国鉄闘争の火を消すな！」の呼びかけで国鉄闘争全国運動がスタートします。

関西生コン支部は、委員長ら4人が逮捕される05年の弾圧を乗り越え、2010年には139日間のストライキに勝利します。翌年、13人の不当逮捕の攻撃が加えられます。

11月3日、東日本大震災が東北地方を襲い、福島県では原発事故が起きます。現地で生きるための必死の闘いが始まり、首都圏などでは十数万人の反原発デモが首相官邸前や国会前に何度も集結しました。

安倍政権は、「集団的自衛権の行使」の閣議決定や秘密保護法、安保関連法、共謀罪などを認め、動労千葉は激しく闘いを挑みました。内房線・外房線工

減の攻撃に対して地域ぐるみの運動が展開されました。外注先のCTSでも闘いと組織化が始まりました。民営化阻止のストライキを闘い抜いた韓国鉄道労働

この数年は、関西生コン支部に対する大弾圧や、JRにおける東労組解体―労組なき会社化攻撃との闘い、職名廃止・融合化との闘いが大テーマです。

新型コロナウイルス感染症が拡大する中で、緊急事態宣言や医療崩壊に対する医療労組のストライキが闘われました

コロナパンデミックの中で、労働組合結成とストライキが世界のトレンドです。東アジアでは、香港やミャンマーなど階級闘争が激しく闘われています。新自由主義の巨大な矛盾の蓄積は、中東・中央アジアでの20年

の侵略戦争と内戦・難民を生み出し、さらに東アジアでの戦争危機をつくりだしています。

11月労働者集会は、国鉄闘争を結果軸に労働運動の再生を大テーマとしながら、職場からの闘いと国際連帯を武器に反戦闘争の課題を全力で担ってきまし

た。25年を迎える11月労働者集会の新たな飛躍が求められています。そのための議論を開始したいと考えています。（事務局）